音楽科2年生 大阪音楽大学校外研修

5月21日(火)大阪音楽大学に校外研修 に行ってきました。

大阪音楽大学では、ミュージカルのワークショップ見学と体験、楽器展示室での見学、 大阪音楽大学の説明、学食体験、大学図書館の見学、専門合奏見学など、充実した研修となりました。



ミュージカルワークショップ②138

体幹を鍛えるトレーニングや、リズムに合わせて身体を動かしたり、指先まで意識して動かすトレーニングをしました。また【オラウータンの発声方法】【やかんの喉】など、ミュージカルの歌の発声についてご指導していただきました。

「思ったよりむつかしい!!」



大学の前で記念撮影♪

30ミュージカルワークショップ()

発声練習をみんなでしました。

声を客席のお客様に届けるイメージを持ち、 遠くへとばすように意識しました。

みんなで『やっほー』



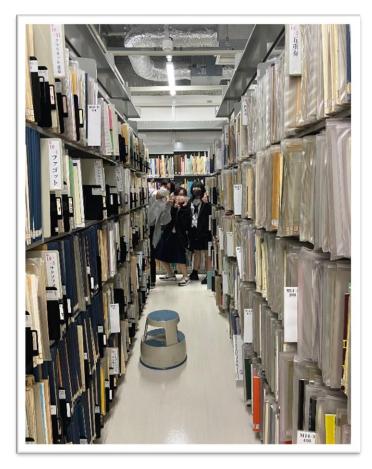
楽器展示室の見学

さまざまな楽器がずらりと並び、食い入るように見る生徒たち。特に専攻する楽器については熱心に観察していました。何台ものピアノがあり、年代順に音色の違いを聴き比べさせていただきました。楽器ごとの仕組みや構造にピアノの進化の歴史がみられ、楽器と音楽の発展の歴史を実感しました。





ベートーヴェンの時代の音色♪どんな音?



301大学図書館の見学

ずらりと並ぶ貴重な資料の数々!普段は入ることのできない閉架式図書館を見学させていただき、生徒たちは貴重な楽譜に大興奮!!お気に入りの楽曲の楽譜を探したり、ベートーヴェンと山田耕筰の直筆譜(レプリカ)を見比べたりと、充実したひとときでした。



生徒の感想より

校外研修を振り返って

2年生音楽科 藤平あかり

大阪音楽大学では過去から現代までの幅広い創造的な音楽が学べてとても感銘を受けました。特に総合芸術のひとつとなっているミュージカルコースの体験が強く印象に残りました。ミュージカルの発声の仕方、 リズムに合わせた体の動かし方、体幹トレーニングなど、ミュージカルに必要な総合的な基礎力を身に付けることは難しかったですが、技術と想像力の楽しさが味わえる貴重な経験となりました。

また、クラリネットの専門合奏を聴講した時には、充実した指導と高度な技術や表現力を習得されている 大学生のみなさんの音色に感動しました。そして何より合奏には「チームワーク」が大切だと改めて実感し ました。他にも大学の図書館では豊富な資料や楽譜、そして楽器資料館では古楽器など充実したの展示あり どれも興味深いものばかりでした。今回の研修を通して、今までよりさらに音楽の魅力を感じることができ ました。長い年月に渡って様々な形で受け継がれてきた音楽であるからこそ、音を楽しみ、人の心に届くよ うな演奏ができるように日々努力していきたいです。